

編集後記

2012年7月27日、4年に一度開催されるスポーツの祭典オリンピックがロンドンで華々しく開幕しました。

開会式前に先行して行われたサッカーの予選リーグで日本は男女とも勝ち点3を取って幸先良いスタートを切り、これからの日本チームのメダルラッシュかと期待が膨らみました。そして編集後記を執筆している現在は、オリンピックが始まってはや1週間が過ぎ、金メダル2個と予想よりは少ないものの、金・銀・銅合わせて17個と中国、アメリカについて3位とこれからさらに期待されます。

これら大会の各競技に取り組む各国選手の姿は、それぞれ勝敗に対する表現の違いはあっても、全世界の人々に「夢」と「力」と「希望」を与えていることだと思います。

一方、国内に目を向けると、日本の夏の風物詩のひとつである「夏の甲子園」が8月8日から始まります。こちらは若者の試合にかける情熱と清しさが、夏の空に眩しく映ります。かたや日本国民の代表として、

かたや郷土の代表としてひた向きに頑張る姿は、閉塞気味の日本社会は言うに及ばず、未だ震災の傷跡も癒えない中で復興に頑張っている方々にとっても大きな支えと、一服の清涼剤となっているのではないのでしょうか。

さて今回の特集は「工場、プラント、生産設備の災害対策」ということで、基礎、地盤改良、耐震補強、液状化防止などの事前予防対策、既存施設における防災対策の処置例などを編集方針として技術報文を9件掲載しておりますが、少し液状化対策に特化したものとなっています。

巻頭言では、早稲田大学の濱田教授が「対津波工学の構築と津波対策の推進」として津波に対する新たな提唱をされています。また、交流の広場では東海大学の渡邊教授、随想では熊本大学の小林教授にご寄稿頂きました。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、快くご執筆を引き受けて頂いた方々、またその仲介をして頂いた方々、並びに編集を担当して頂いた方々に、心から厚く御礼申し上げます。

(藤島・船原)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	今岡 亮司
加納研之助	桑垣 悦夫
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	中岡 智信
中島 英輔	橋元 和男
本田 宜史	渡邊 和夫

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

オブザーバ

山下 尚 国土交通省

編集委員

桑原 一登	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
篠原 望	鹿島建設(株)
和田 一知	(株)KCM
安川 良博	(株)熊谷組
渥美 豊	コベルコ建機(株)
原 茂宏	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
山本 茂太	キャタピラージャパン(株)
岡崎 直人	(株)竹中工務店
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
相田 尚	(株)NIPPO
船原三佐夫	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
中村 優一	(株)奥村組
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
野元 義一	五洋建設(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

9月号「防災、安全を確保する社会基盤整備特集」予告

- ・東北地方太平洋沖地震を踏まえた津波警報の改善
- ・断層用鋼管の開発
- ・耐震補強等に用いるあと施工型せん断補強技術 RMA 工法
- ・杭頭と構造物底盤を絶縁・分離する杭頭絶縁免震工法の開発
- ・地盤の不飽和化による液状化対策技術 空気注入不飽和化工法 (Air-des 工法) の開発
- ・マイクロバブルによる液状化対策技術
- ・地下鉄道の火災と排煙対策
- ・250,000kL LNG 地下タンク建設に向けた取り組み
- ・高知県における堤防の耐震・津波対策
- ・上層階先行供用開始後の下部免震化工事 岐阜市民病院施工報告
- ・GPS 津波計測システム GPS を搭載した海洋ブイによる津波早期検出システム
- ・ダム貯水池内における地すべり対策工事 大滝地区地すべり対策工事

No.750「建設の施工企画」 2012年8月号

〔定価〕1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成24年8月20日印刷

平成24年8月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 一般社団法人日本建設機械施工協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322

本誌上への広告は(株)共栄通信社までお問い合わせ下さい。

本社 〒105-0004 東京都港区新橋3-15-8 (精工ビル5F) 電話 03-5472-1801 FAX 03-5472-1802 E-MAIL: info@kyoeitushin.co.jp
担当 本社編集部 宗像 敏